

愛媛県PTA連合会 教育振興助成金活動事業紹介

東温市PTA連合会

東温市子どもの読書活動推進研究会
■平成26年12月6日(土)
■東温市中央公民館

日頃より東温市では、読書活動の推進に力を入れております。その中で、本年度は家読推進プロジェクトの代表佐川二亮氏をお招きして、ご講演いただきました。

「家読」は、家族で本を読んでコミュニケーションし、「家族の絆づくり」することを目的とした活動です。

講演では、「家読」の概要をご聴いていただいた後、家読に積極的な市町の様子をご紹介いただきました。また、家読の本としていくつか絵本を紹介くださいました。絵本は、家読の本として最適であるとのことです。読書を、単に知識の習得としてではなく、家族全員の心を豊かにする活動としてとらえた家読は、大変すばらしい活動であると感じました。

今後も、東温市PTA連合会は家読を通じて読書活動を推進していきたいと思います。



松山市小中学校PTA連合会

カルスピキッズジョブ2014
■平成26年12月7日(日)
■松山市総合コミュニティセンター

松山市内の小中学生に仕事の意義・仕組み・やり方を体験させることにより、働くことの楽しさや厳しさを学び、地元企業への関心と理解を深めることを目的として開催しました。

当日は43企業団体様のご協力により、47職種50ブースの出展となり、1,225名の中学生とその家族が3つの職業体験と1時間の自由見学を行いました。

参加者からは、興味のある職業について学ぶことができ将来的目標ができた、本物の機材に触れる貴重な体験ができた等の感想がありました。

また、ご協力いただいた企業団体様からは、子どもたちに教えることの難しさを痛感した、将来一緒に働くかもしれないと思うとても楽しかった等の感想をいただきました。



今治市PTA連合会

いまばりPTA大学
■平成27年2月1日(日)
■今治市波方公民館

講師に「ラジオDJ山本シユウ」氏を招き、笑顔の輝く子どもたちを一人でも増やすため、親が笑顔になる学びの場として「いまばりPTA大学」(今治市PTA連合会研修大会)を開催しました。

「すべては、子どもたちのために」をテーマに、小学校のPTA会長を5年間務めた経験をもとに、子どもと親・地域の方とのコミュニケーション作りや、PTA会員の皆さんのが、今後ますます学校での活動が盛り上がるようなお話をいただき、会場内では笑いが絶えることがありませんでした。

参加者からは、「子どもと接するとき、どんな事でもまず『聞く』『確認する』『同調する』ということを心掛けている」「多様なものを受け入れるようにしたい」という意見がありました。



楽しい子育て全国キャンペーン

～家庭で話そう！
我が家家のルール・家族のきずな・命の大切さ～
三行詩

【佳作入賞】(小学生の部)
今治市立日高小学校 第3学年
小林 みことさん

夏まつり パパのさいふでお買い物
中には私の昔の手紙
おさいふわすれて
よかったです



佳作入賞
おめでとう
ございます

愛媛県PTA連合会
「ありがとうの日」
推進キャラクター

編集後記

PTAえひめ第69号に、たくさんの寄稿をいただきありがとうございました。編集作業を通じ、改めて各郡市PTA連合会・単位PTAそれぞれの創意工夫を感じることができました。これらの記事内容が今後、皆様のPTA活動にお役に立てれば幸いです。進学・進級の季節ですが、私たちも気持ちは新たに、これからPTA活動を楽しく取り組みましょう。



AIU損害保険株式会社 松山支店 <http://www.aiu.co.jp>
愛媛県松山市勝山町2-6-3 日本生命松山ビル2F
TEL:089-946-3815 (代表)

平成27年度 愛媛県PTA連合会 こども総合保障制度の おすすめ

最近話題となっている自転車の事故だけでなく、日常生活における賠償事故は近年益々増加傾向にあります。

本年度も約37,000人の加入をいただき加入してよかったですというお声をいただきました。

こどもたちが安心で活動的な日常を送るために、24時間補償のこども総合保障制度をおすすめします！

申込受付締切

平成27年4月15日(水)

平成27年度のパンフレットは、4月上旬に学校を通じてご家庭にお届けします。

広報委員

委員長 畠 昌保 委員 相原 重鎮
副委員長 渡邊 誠一 委員 渡部 光治
副委員長 水本 覚 委員 入船 幸長

第61回愛媛県PTA大会

初の東予開催

期日 平成27年11月8日(日)
会場 西条市総合体育館
内容 講演(講師未定)、実践発表

三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

三井住友海上火災保険株式会社
愛媛支店 松山支社
〒790-0878 松山市勝山町2-12-7
TEL:089-941-0299



東京海上日動
東京海上日動火災保険(株) 愛媛支店 松山支社
〒790-8561 松山市本町2丁目1-7 TEL:089-915-0066

愛媛県PTA連合会では今年度より特色のあるPTA活動を実施している郡市PTA連合会に対して、助成をしています。



PTAえひめ

第69号 平成27年3月2日

発行:愛媛県PTA連合会

〒791-1136

愛媛県松山市上野町甲650番地

愛媛県生涯学習センター内

TEL:089-963-4237

<http://www.ehimepta.jp/>

会長あいさつ

日頃より皆様には、愛媛県PTA連合会に対しご理解とご協力をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年11月16日(日)に松山市の愛媛県武道館で開催いたしました平成26年度四国ブロックPTA研究大会愛媛大会には、県下各地より多数の会員の皆様方にご参加いただき、心よりお礼申し上げます。四国四県からそれぞれ特色あるPTA活動の実践発表を始め、タレントの間寛平氏を講師にお迎えした講演は、会場が笑いと感動の渦に包まれました。この大会を通じ会員の皆様の「共に学び高め合う姿勢」を強く感じることができることは私たち役員の大きな喜びとなりました。

今年度は愛媛県PTA連合会の活動として、今回の四国大会の開催を中心に、それぞの専門部会が年間を通じて充実した取組を行うことができました。また、今年度から各郡市PTA連合会の特色ある活動に對して行った教育振興助成金事業については、対象となつた郡市PTAの活動の一助となり、これまでの活動に更なる広がりと深まりが加わったのではないかとおもいます。来年度以降多くの郡市PTAがこの事業を活用していただきたいことを期待しています。

現在の教育を取り巻く環境は日々変化していると言っても過言ではありません。スマートフォンに代表される携帯電話やインターネットの急速な普及は子どもたちの安全を簡単に脅かすことがあります。PTAだけでなく社会全体が対応を迫られています。また、土曜授業、土曜学習の実施、道徳授業の教科化、教育委員会の在り方を含め、各種の教育制度改革は教育環境の大きな変化をもたらし、各地で進められている学校の統廃合は教育と地域社会の関係をも変えようとしています。そんな中、私たちは子どもたち、学校の応援団として、そして子ども、保護者と学校、学校と地域をつなぐ役割をが求められており、PTAの存在は極めて重要だと考えています。

今後とも、愛媛県PTA連合会は、「すべては子どもたちのために」という共通の目的のもと、会員及び単位PTA、郡市PTA連合会の活動が更に充実するよう支援を行っていくとともに、愛媛県などの行政機関や日本PTA全国協議会と連携するなど、様々な活動を行っていきたいと考えておりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

平成26年広島県大雨災害義援金・東日本大震災支援活動「心のきずな61」教育支援基金へのご協力ありがとうございました。
募金額 55,000円
日本赤十字社広島支社と公益社団法人日本PTA全国協議会に27,500円ずつ送金しました。

実行委員長あいさつ



四国ブロック研究大会実行委員長

三好 猛

実行委員長あいさつ

平成26年11月16日(日)愛媛県武道館において第43回四国ブロックPTA研究大会愛媛大会に参加いたしましたところ、多数の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。当日は、満々しい青空のもと、感動と笑顔があふれた素晴らしい大会となりました。これもひとえに、PTA会員並びに関係機関の皆様のご理解、ご支援のおかげを感じております。

本大会は、「愛の手で、未来を築くPTA」をテーマに開催されました。参加されたPTA会員の皆様は、「愛媛県では蛇口をひねるとみかんジュースが出る！」という都市伝説を体験していただけたでしょうか。PTA活動はボランティアです。真剣な取組の中にもユーモアが必要だということは伝われば幸いです。

まず、オープニングアトラクションの西条市の道前太鼓LA・BANTAによる演奏では、空気の振動を感じるほどの迫力を、そして、松山市の伊予八百八狸保存会による創作歌舞伎舞踊では、子どもと大人が一体となった「人の和」を感じることができます。

また、実践発表では、各県の特色ある取組が紹介されました。高松市立十河小学校PTAのあいさつフレンジャーによるあいさつ運動の取組や三好市立山城小学校PTAの保護者同士のつながりを深める取組、構原町立構原学園PTAの小中学校の統廃合による新たなPTA組織を作る取組から、私たちは今後の課題を突きつけられました。新居浜市PTA連合会の東日本大震災の被災地への派遣事業の発表から、私たちは「あの大震災を忘れてはならない。」ということを再認識させられました。

そして記念講演では、「夢をあきらめない生き方～アースマラソンの裏側を全て話します～」と題し、間寛平さんにお話いただきました。妙な「間」と話術に会場は大爆笑に包まれました。

その中で間寛平さんは、2年を費やした41,000kmに及ぶ長い旅を終えて感じたこととして、「自分一人ではできなかった。たくさんの支えがあったからこそ成し遂げることができた。『人』という字は支え合ってできている人は独りでは生きていけないのだということを強く感じた。」とおっしゃっていました。

最後に、大会成功的ために前日準備や当日朝早くからご尽力いただきました全ての皆様、ご来賓の皆様に改めて厚くお礼申し上げますとともに、皆様方の今後一層のご活躍とご健勝、そして子どもたちの無限の可能性の花開くことを祈念いたします。

青少年のインターネット利用に関する アピール

公益社団法人日本PTA全国協議会

近年、子どもたちを取り巻くインターネット環境は、従来の携帯電話だけでなくスマートフォンや携帯ゲーム機・音楽プレーヤーなどの多様なインターネット端末機器や、無線LANによるインターネット接続など端末と電波の組み合わせなどにより複雑な環境となりました。

これにより新たな青少年のインターネット利用に関する環境整備が必要となり、日本PTAは現状のインターネット利用環境を踏まえ、青少年のインターネット利用に関する新たなアピールをおこないます。

- 保護者は、子どもの携帯電話・スマートフォン等の所持に関して、責任を持つ。
- 保護者は、子どもが利用する様々なインターネット接続機器を把握し、ペアレンタルコントロールをおこなう。
- 保護者は、インターネット端末機器の所持に関わらない情報モラル教育や情報活用能力の育成をおこなう。
- 日本PTAは保護者のペアレンタルコントロールや情報リテラシー・モラルに関しての理解・共有を促進する。
- 日本PTAは青少年が利用するインターネット環境整備に関して、あらゆる関係機関と連携・協力する。

小中学生のスマホ使用に関する統一ルール 調印式

大洲市PTA連合会

昨今、急速に普及してきた携帯電話等の取扱いに関して、大洲市PTA連合会では、平成20年度に、子どもたちがトラブルに巻き込まれないように「原則として所持せれない」「親子でルールを決めてから所持させる」などを含めた「携帯電話に関する緊急アピール」を提出しました。

その後、リーフレットの作成、定期的なアンケート調査、ワークショップを取り入れた研修会の開催など、継続事業としてこの問題に取り組んできました。

今年度、市P連が新たに「小中学生のスマートフォン使用に関する市内統一ルール」を定め、市教育委員会や市長会と合意し、教育懇談会の場で調印式を行いました。

「夜9時以降は保護者が預かる」などの「保護者用3か条」、「一日の使用時間を決めます」などの「児童・生徒用3か条」の誓約書を配布し、親子で話し合つて決めを交わした上で各家庭に掲示するよう依頼しました。



特色あるPTA活動紹介

西条市PTA連合会

西条市PTA大会を1月25日(日)に開催しました。本年度は、合併10周年ということで午後からは記念特別講演を書道家・武田双雲先生をお招きして、一般市民にも呼びかけ開催しました。書道パフォーマンスもあり大好評でした。



上島町 魚島小中学校PTA

魚島の主要産業である漁業を子どもたちに体験させるために、PTAが主となって漁業体験活動を毎年6月に行っています。船で沖に出て定置網漁をし、港に戻つて獲れた魚をさばいて調理し、みんなで楽しく食事をします。



西宇和郡PTA連合会

西宇和郡PTA連合会は、伊方町内の3中学校・7小学校で構成されています。年に一度、女性副会長研修会を実施して、情報交換を行ったり、懇親会で交流を深めたりしています。



伊予市 中山中学校PTA

6月の「親子ふれあいパーティー」では、全校生徒・保護者・教職員でカレー作り、その後親子対抗ソフトバレーボール大会で盛り上がりました。新PTA役員の人間関係も深まり、PTA活動の大きな原動力になっています。



西予市 田之浜小学校PTA

1月29日、本校として最後のスキー遠足に行きました。当日は、絶好のスキー日和に恵まれ、7人の児童と先生方、保護者がスキーを満喫しました。2,254名の卒業生を送り出した本校は、3月末で142年の長い歴史を閉じます。心の中には、田之浜小学校での数々の思い出が、ずっと残っていくことでしょう。



松野町 松野南小学校PTA

松野南小学校PTAでは7月12日、地元公民館長のご厚意によりマス釣りと料理体験を行いました。子ども・保護者・教師が一体となり楽しい野外活動が行われました。また、料理体験では塩焼きやバター焼きなどで自分たちが釣った魚をおいしくいただきました。



愛南町 家串小学校PTA

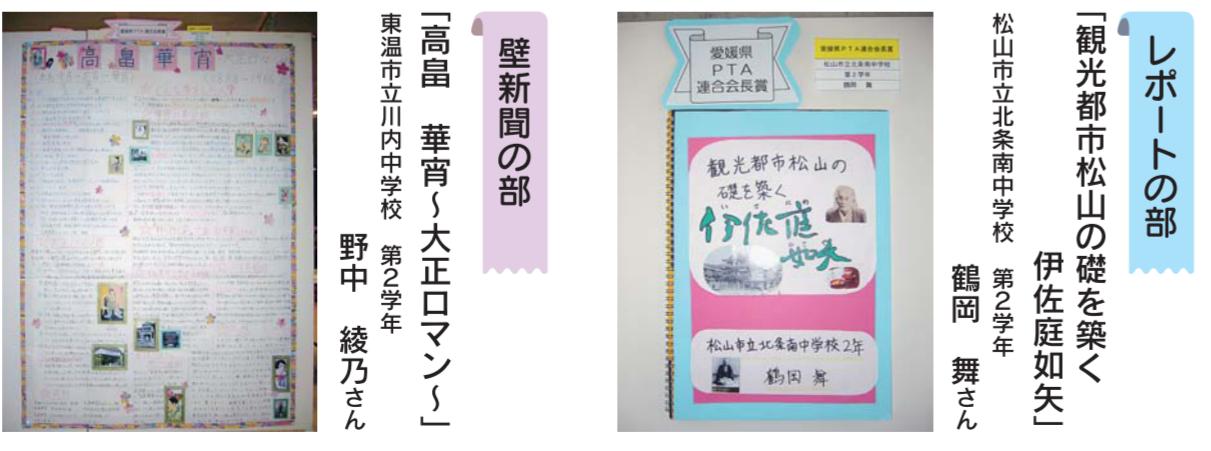
本校では、10年前から「しおご座談会」を継続しています。保護者だけでなく地域の方々も参加していただき、「子育ての悩み」等を話題に話し合っています。(写真は、昨年2月に行った座談会の様子です。)



平成26年度「小・中学生のふるさと学習作品展」

愛媛県PTA連合会長賞受賞作品

受賞おめでとうございます。



※愛媛県PTA連合会は、後援及び特別賞を交付しています。
詳しくは、愛媛県生涯学習センターホームページ「ふるさと学習作品展示」をご覧ください。

子どもを取り巻く有害環境対策事業(愛媛県委託事業)

今治市PTA連合会

■平成26年11月30日(日)
■今治市波方公民館

各単位PTAでもインターネットやスマート等の著しい普及による有害環境問題に心配が大きいことから、「ネット社会と子どもたち一如何にして、子どもを、そして自分を守るかー」をテーマに神戸大学大学院の森井教授にご講演いただきました。

子どもを守るために、ネットに支配されない。
使いこなせるように家族と使ってみる。が挙げられました。

講演後に開催した会長・副会長会の参加者からは、「講演は大変有意義なもので、他の学校の方とも意見交換でき、保護者にフィードバックできればと思う。それぞれの家庭で話題にできればいい。今後、子どもとの接し方で大変参考になった。」などの意見がありました。



松山市小中学校PTA連合会

■平成27年2月21日(土)
■愛媛県生涯学習センター

「共有! 共学! 共育!」の大会スローガンのもと、約500名の方にご参加いただきました。

総務省四国総合通信局より「春の安心ネット新学期一斉行動」についての説明の後、桑崎剛先生(安心ネットづくり促進協議会)に「スマートフォン・SNS時代を生き抜く情報モラルの力」の演題でご講演をいただきました。

子どもを守るために、ネットに支配されない。
使いこなせるように家族と使ってみる。が挙げられました。

講演後に開催した会長・副会長会の参加者からは、「講演は大変有意義なもので、他の学校の方とも意見交換でき、保護者にフィードバックできればと思う。それぞれの家庭で話題にできればいい。今後、子どもとの接し方で大変参考になった。」などの意見がありました。



喜多郡PTA連合会

■平成26年12月6日(土)
■内子町立小田小学校・小田中学校

『インターネット時代の光と影～実態を知り、トラブルから身を守る～』と題して、松山市のIT関連企業勤務の岡孝平様にご講演いただきました。

ネット依存やSNSのトラブルはもはや社会現象であり、日々進化するそれらのアプリや機種に、親はついていけない状況です。

具体的な対策として、○家庭内のルール作り、○フィルタリング機能の利用、○トラブル防止用のアプリやサービス、○専門家の相談窓口等を教えていただきました。

IT機器がもたらす恩恵は計り知れませんが、子どもが興味に任せて自由に使うのはリスクが大きく、子どもに自己管理をさせるのも無理があると思います。煙たがられようとも、「強制力」を持つ親の管理は必要であり義務なのだとという思いを持ちました。



子どもの読書活動推進事業(愛媛県委託事業)

新居浜市PTA連合会

■平成26年12月6日(土)
■新居浜市別子銅山記念図書館

学校図書館の必要性と読書活動が子どもたちに与える影響について理解を深め、学校図書館のさらなる活性化、また子どもたちの教育環境の向上を目的とし、研修会を実施しました。

鳥取県立図書館から北田明美先生をお迎えし、「授業に活かす学校図書館」と題しての講演の後、北田先生、別子銅山記念図書館坂本館長、学校図書館清水支援員、PTA連合会渡邊会長、そして香川県からお越しいただっていた学校図書館を考える会・丸亀の溝削代表にも飛び入りで参加していただき、「学校図書館と子どもたちの成長を考えよう!」をテーマにトークセッションを行いました。シナリオなしの客席を巻き込んだフリートークに、それぞれの「思い」が届けられる有意義な時間が共有できたと思います。



上浮穴郡PTA連合会

■平成26年12月12日(金)
■美川農村環境改善センター

当初、8月に町立図書館で開催を予定しており、この時は子どもを対象とした読み聞かせ等も計画しておりましたが、台風の接近によりやむを得ず延期し、12月のPTA役員研修の一環として実施しました。

愛媛県立図書館 読書振興グループ担当係長 田中ひとみ先生をお迎えし、「家庭における子どもの読書推進」について、幅広いご講演をいただきました。

先生のご講演は、本町の子どもたちの感性や表現力を身につけるためにも有意義な内容で、PTA役員、保護者、教育者、それぞれのお立場からお話を伺い、家庭や学校での読書活動の参考として、本研修を役立てたいと思います。



八幡浜市PTA連合会

■平成27年2月7日(土)
■八幡浜市文化会館ゆめみかん

2月7日(土)、市民文化会館ゆめみかんのサブホールにて、「子どもの読書活動推進事業」(県委託事業)を開催し、市外からも含め105名の参加がありました。

内容は、読み聞かせボランティアグループ「ゆめいろばけっと」さんの実演と、館内図書館の坂本美有紀さんの講話でした。

『ゆめいろばけっと』さんは、それぞれ独自の読み聞かせを披露していただき、見ていても楽しく、想像力もふくらむものでした。

坂本美有紀さんの講話は、『図書館使ってみませんか?』という演題で、図書館を利用してみたくなるような本の説明や、利用の仕方などを分かりやすくお話ししていただきました。

今後、子どもたちがたくさん本を読み、想像力や、心の豊かさを広げてくれるのではないか、と感じるような研修会となりました。

